

横浜市市長 開発認めらな

環境壊す「瀬上の森」 党市議団が要請

日本共産党横浜市議
団は11日、東急建設に

よる栄区の「瀬上の
森」の開発計画問題
で、林文子市長に宛て
て、開発を認めないと
態度表明するよう申し
入れました。

開発計画は、対象地
域約33分のうち、約10
分に、戸建て住宅やマ
ンション、商業施設な
どを建設し、約100

0人の人口増を見込む
ものです。

東急建設は、同地域
の開発計画を過去2度
提出しています。2回
目の2007年の計画
は、環境と緑の保全を
求める署名約9万20

00人分が周辺住民か
ら提出されるなど強い
反対を受けて、08年の
市都市計画提案評価委
員会で否決されまし

た。

党市議団は、開発に
かかる条件に変わりひ
かないと指摘。開発の容
認は市民の意思や期待
に反するとしていま
す。

岩崎ひろし議員は
「規模が縮小しても、
開発は開発。林市長は
過去の経緯を踏まえ、
開発を認めないとの姿
勢を明確にすべきだ」

と主張しました。

対応した鈴木伸哉

副市長は、林市長は開
発を容認していない



鈴木副市長（右端）に申し入れ
る党市議団＝11日、横浜市役所

と述べ、東急建設の開
発申請を受けて判断
していくと説明しま
した。